

# 逐鹿中原リメイク ルール

ルール作成:よち犬  
協力者:ファ熊、まー、ケンゴ

4人専用ペア戦

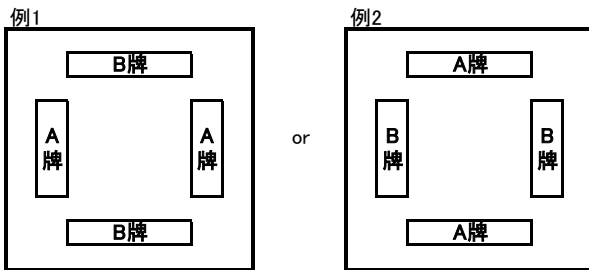
このゲームは対面同士が仲間です。

天、九、地、八の4枚を抜き出してシャッフルして各プレイヤーは1枚ずつ引き

天九チームと地八チームに分かれてください。「天」を引いたプレイヤーが親となります。

## <ゲームの準備>

- 1 文牌の「天」を2枚(すべて)を抜き残りの30枚の牌をよく洗牌します。
- 2 洗牌した30枚を半分の15枚ずつに分けます。
- 3 1で抜き出した「天」を15枚に分けた二組に1枚ずつ入れ再度(16枚を)洗牌します。(分けた二組の牌が混ざらないよう注意してください。)  
※それぞれの16枚の牌の組をA牌とB牌とします。
- 4 下記のように山を作ります。(8枚を二段四列で積んでください。)  
※親のペアが先に山を作り、その後子のペアが山を作るとよいでしょう。



- 5 親は8面ダイスを振ります。出た目の山から4枚をまとめて取り自分の手牌にします。(親から反時計周りに1, 2, 3, 4...と数えてください。)  
(取り方は4枚だったらどのような取り方でも構いません。横4枚とかでも可能です)  
続いて親の仲間(対面のプレイヤー)は残りの4枚を手牌とします。  
親のペアが牌(8枚1山)を取り終えたら続いて親の下家(右隣のプレイヤー)は時計回りに次の山を同じように取ります。続いて子のペアは残りの4枚を手牌にします。これを繰り返し山がなくなるまで取り続けます。(全員手牌が8枚となります。)

## <ゲームの開始>

- 1 親から反時計周りに牌を打ち出します。  
牌は1枚、または2枚で打ち出すことができます。(同じ牌は2枚で出すことができます。)  
(注意)文武混合出しは認められていません!  
打ち出して文牌を出されたら、文牌のより強い牌を出さなければ勝つことはできません。同じく武牌を出されたら、武牌のより強い牌を出さなければ勝つことはできません。出せない、または出したくない場合は打ち出しと同じ枚数の牌を裏向きで打牌します。
- 2 一番強い牌を出したプレイヤーが打ち出されたすべての牌を獲得し次に牌を打ち出す権利を得ます。獲得した牌は全て相手に見えないように裏向きにしておきます。
- 3 勝負を繰り返し手牌を全て出し終わったら仲間同士で獲得した牌を合わせて点数計算をします。
- 4 点数計算を終了したら親が下家(右隣のプレイヤー)に移り次の局を始めます。
- 5 親が二周(東南戦)、または四周(一荘)したら終了となり、累計点数の多いペアが勝利となります。

## <点数計算>

大牌 30点	天九・三六
中牌 20点	地八・人七・和五
小牌 (長牌) 10点	
小牌 (短牌) 5点	

- ・ 大牌1枚につき10点。ただし中牌ペアがあり、かつ大牌ペアがある場合は1枚につき30点。
- ・ 中牌1枚につき10点。ただし中牌ペアがある場合のみペアの牌1枚につき20点。
- ・ 大牌も中牌も、それぞれ組み合わせが一組できていれば、同じ組の牌が一枚増えてもそれぞれ大牌、中牌の点数となります。

例) 天・九・天を獲得し、中牌の組み合わせどれかが完成していれば30点×3 = 90点  
例) 人・七・五を獲得している場合、人・七は完成しているので20点×2 = 40点  
五は完成していないので10点  
例) 天・九・三を獲得し、中牌の組み合わせが完成している場合、  
天・九は30点×2 = 60点、三は「六」がないので10点

## <点数のやりとりについて>

点数計算時は仲間のどちらかに獲得した牌を全部渡します。  
牌を全部受け取ったプレイヤーは牌をオープンし大牌、中牌のペアがあるか確認します。  
お互い点数を相殺し合い、プラス分の点数を獲得するようにすると良いでしょう。